# KORG
# KORG KONTROL Editor 取扱説明書

(J)(1)

## 目次


はじめに ..... 2
KORG KONTROL Editorとは? ..... 2
動作環境 ..... 2
インストール ..... 3
Windowsへのインストール ..... 3
Mac OS Xへのインストール ..... 3
クイック・スタート ..... 4
KORG KONTROL Editorを起動 ..... 4
シーン・データの設定 ..... 4
シーン・データ、シーン・セットとは? ..... 5
シーン・データのコルグnanoシリーズMIDIコントローラーへの書き込み ..... 5
KORG KONTROL Editorの画面と機能 ..... 6
デバイス選択画面 ..... 6
メイン画面 ..... 7
各部の名称と機能 ..... 7
基本操作 ..... 8
その他の操作 ..... 8
環境設定 ..... 9
MIDIポート ..... 9
その他 ..... 9
ファイルの管理 ..... 10
メニュー ..... 11
ファイル ..... 11
編集 ..... 11
転送 ..... 12
ヘルプ ..... 12
トラブル・シューティング ..... 13
起動できない ..... 13
転送に失敗する ..... 13



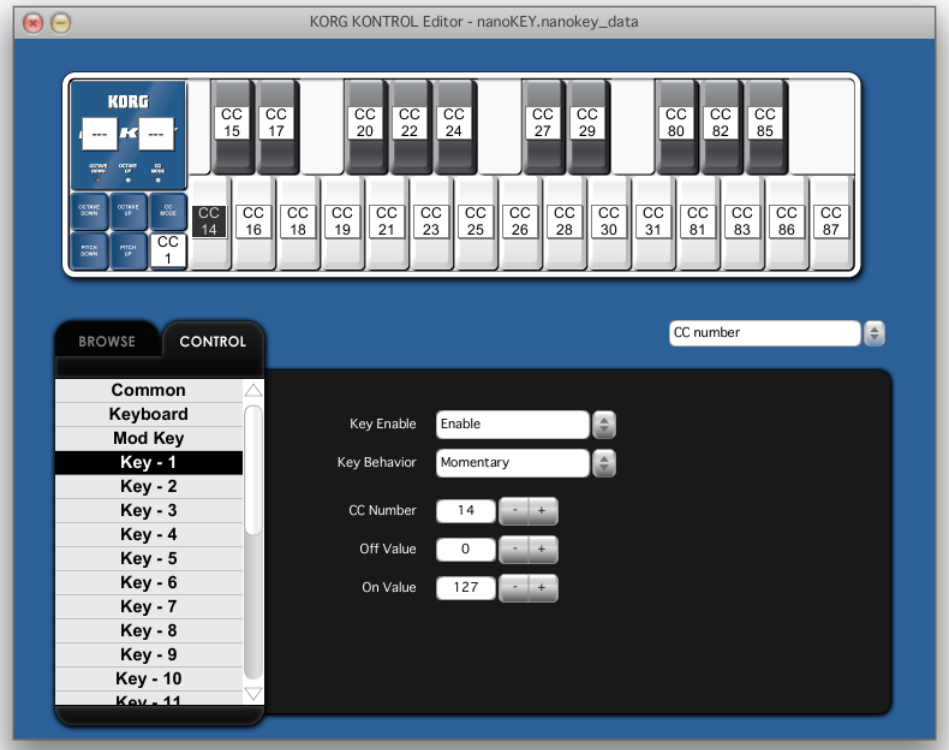
・MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
・AppleおよびMacならびにMac OSはApple Inc.の登録商標です。
・Windows XPおよびWindows VistaはMicrosoft Corporationの登録商標です。
・すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。
・製品の仕様や外観は、予告なく変更することがあります。

# はじめに

このたびは、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みになって、正しい方法でご使用ください。

## KORG KONTROL Editorとは?

KORG KONTROL Editorは、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーに書き込まれているパラメーターを編集したり、コンピューターに保存することができます。




### 使用上の注意

- KORG KONTROL Editorの起動中は、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーの接続を解除しないでください。
- データの転送中は、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーおよびKORG KONTROL Editorを操作しないでください。

## 動作環境

### Mac OS X

**対応コンピューター**　Mac OS Xの動作環境を満たすUSBポートを搭載したIntel、またはPower PCプロセッサのApple Macintosh

**対応OS**　Mac OS X 10.3.9、またはMac OS X 10.4.7以降

### Windows

**対応コンピューター**　Microsoft Windows XP/Vistaの動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター（USB chipsetはIntel社製を推奨）

**対応OS**　Microsoft Windows XP SP2以降、またはMicrosoft Windows Vista SP1

# インストール

## Windowsへのインストール

Windowsへのインストールは、以下の手順で行います。

1 「Setup_J.exe」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。

2 KORG KONTROL Editor Installerの画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールします。

## Mac OS Xへのインストール

Mac OS Xへのインストールは、以下の手順で行います。

1 「KORG KONTROL Editor.pkg」をダブルクリックして、インストーラーを起動します。

2 インストーラーが起動しますので、画面の指示にしたがってインストールします。

# クイック・スタート

## KORG KONTROL Editorを起動

note KORG KONTROL Editorを使用するときは、コルグ・ホームページよりKORG USB-MIDI Driverをダウンロードし、付属のドキュメントにしたがってインストールしてください。（http://www.korg.co.jp/）

*1* USBケーブルでコンピューターとコルグnanoシリーズMIDIコントローラーを接続します。

*2* 「KORG」−「KORG KONTROL Editor」フォルダの中の「KORG KONTROL Editor」を選択して、起動します。

**Mac OS X**　「KORG」フォルダは、「アプリケーション」フォルダの中にあります。

**Windows**　「KORG」フォルダは、タスクバーの「スタート」−「すべてのプログラム」の中にあります。

*3* 接続されているコルグnanoシリーズMIDIコントローラーのメイン画面が表示され、自動的にコルグnanoシリーズMIDIコントローラーからシーン・データが読み込まれます。

note コルグnanoシリーズMIDIコントローラーが複数接続されているときは、デバイス（コルグnanoシリーズMIDIコントローラー）選択画面が開きます。設定したいデバイスを選択してください。

## シーン・データの設定

メイン画面でシーン・データを設定してみましょう。

1） 複数のシーンを持つデバイスでは[SCENE]ボタンが表示されます。設定したいシーンをクリックします。
2） 画面上から設定したい操作子をクリックします。
3） 選択した操作子のパラメーターはパラメーター設定エリアに表示されます。ここでパラメーターを設定します。

## シーン・データ、シーン・セットとは?

コルグnanoシリーズMIDIコントローラーが持つスライダー、ノブやX-Yパッドなどの操作子は、それぞれパラメーターが割り当てられています。これらのパラメーターをまとめてシーン・データと呼びます。
また、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーによっては複数のシーンを持ちますが、これらのシーンをまとめてシーン・セットと呼びます。

## シーン・データのコルグnanoシリーズMIDIコントローラーへの書き込み

KORG KONTROL Editor上で設定したパラメーターをコルグnanoシリーズMIDIコントローラーへ反映させるには、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーにシーン・データを書き込む必要があります。KORG KONTROL Editorで設定した内容を、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーに書き込みましょう。
「転送」メニューから「シーン・データを書き込み」を選択します。書き込みの確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。

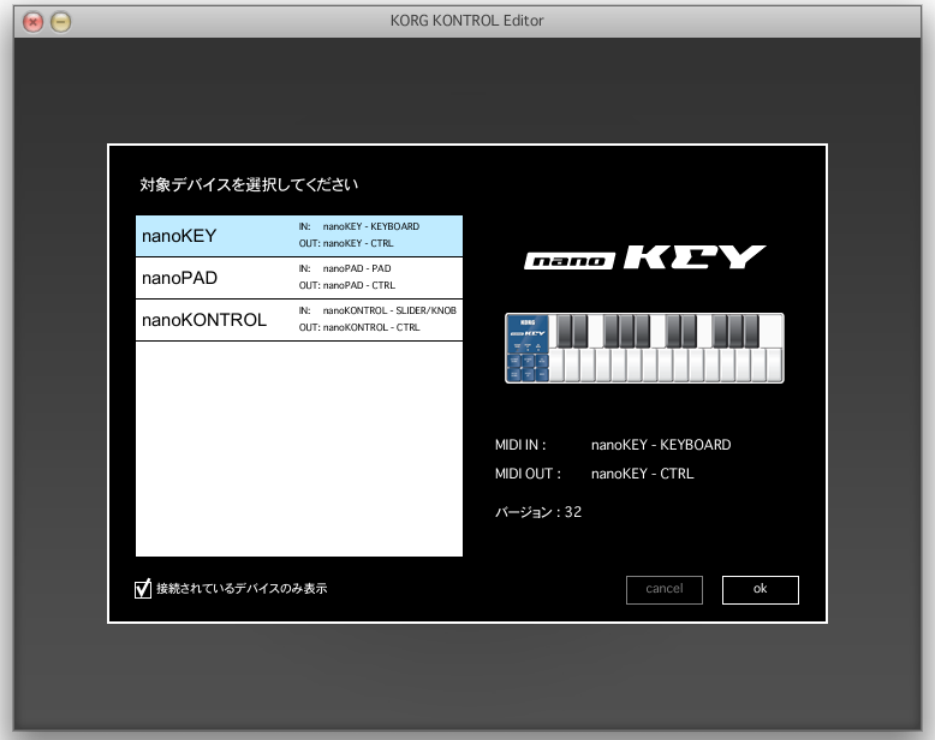
データの転送中は、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーおよびKORG KONTROL Editorを操作しないでください。

# KORG KONTROL Editorの画面と機能

ここではKORG KONTROL Editorの各画面の機能を説明します。

## デバイス選択画面

設定するデバイス（コルグnanoシリーズMIDIコントローラー）を選択をします。




デバイスを選択すると、右側には選択されたデバイスの情報を表示します。
選択したデバイスのパラメーターの設定をするときは、[OK]ボタンをクリックします。

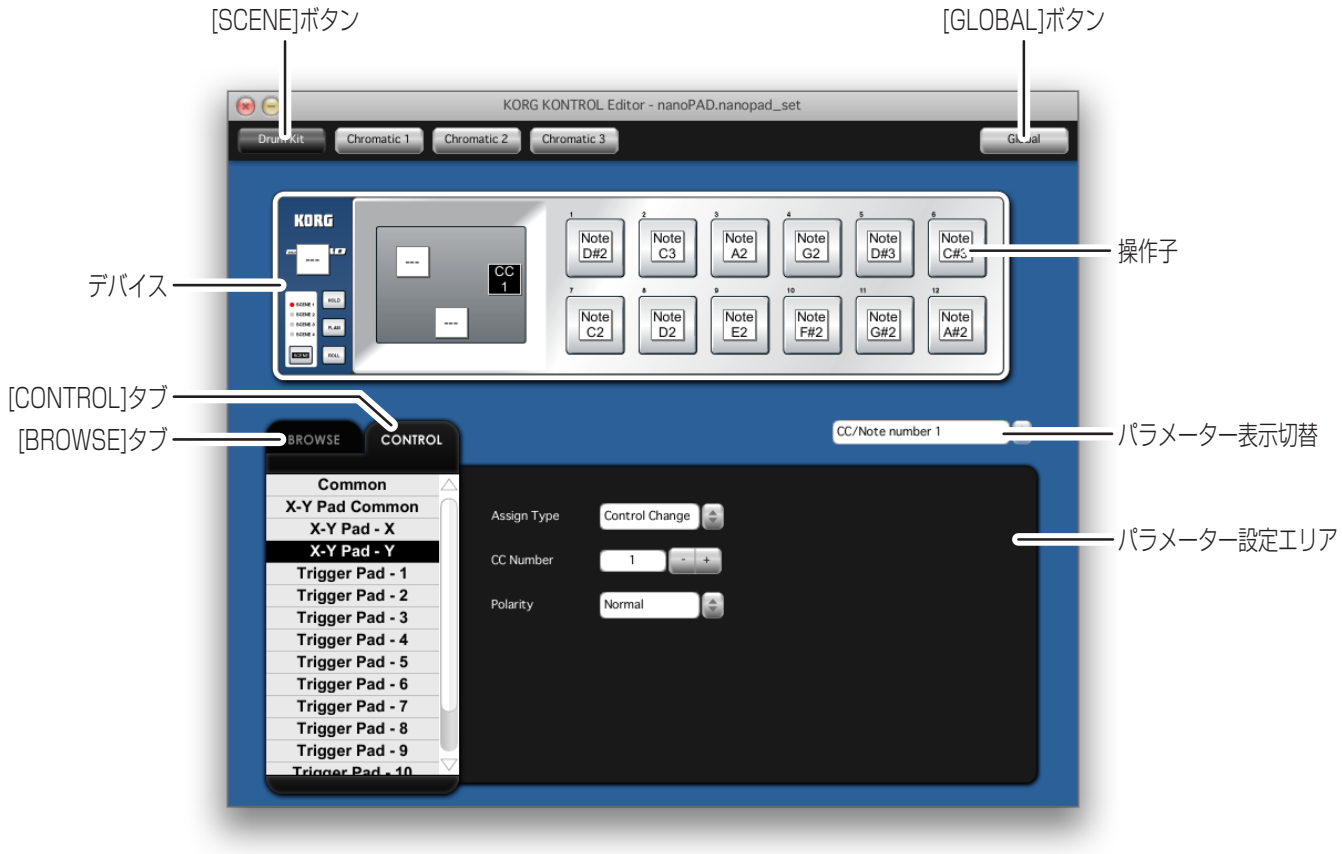
### 接続されているデバイスのみ表示

KORG KONTROL Editorでは、接続されていないデバイスのパラメーターも設定することができます。
接続されていないデバイスのパラメーターを設定するときは、「接続されているデバイスのみ表示」のチェック・ボックスのチェックをはずしてください。
接続されているデバイスのみを表示させたいときは、チェック・ボックスにチェックを入れてください。

note 環境設定の “MIDIポートを手動で設定” がオンになっているとき、「接続されているデバイスのみ表示」は設定できません。

# メイン画面

デバイスのシーン･データを設定します。




## 各部の名称と機能

### デバイス

デバイス選択画面で選択したデバイスの画像が表示されます。

### [SCENE]ボタン

設定したい[SCENE]ボタンをクリックします。

nanoKEYでは表示されません。

### [GLOBAL]ボタン

[GLOBAL]ボタンをクリックすると、グローバル･データ設定画面が表示されます。
グローバル･データ設定画面ではデータの保存、読み込みなどを行います。

nanoKEY、nanoKONTROLでは表示されません。

### パラメーター表示切替

デバイス画像上の操作子に表示されるパラメーターを切り替えることができます。

### 操作子

パラメーター表示切替で設定したパラメーターが表示されます。
操作子にないパラメーターが選択されたときは“–”と表示されます。
クリックすると、操作子が持つパラメーターをパラメーター設定エリアに表示します。

### [BROWSE]/[CONTROL]タブの切り替え

#### [BROWSE]タブ

コンピューターのハードディスクの階層を表示します。
フォルダ&ファイルのツリー表示からシーン・セット・ファイルなどを選択し、読み込むこともできます。

#### [CONTROL]タブ

操作子のリストを表示します。
操作子のリストをクリックすると、パラメーター設定エリアに操作子のパラメーターの内容が表示されます。

## 基本操作

ここではメイン画面での簡単な操作方法を説明します。

1. 複数のシーン・データを持つデバイスでは、[SCENE]ボタンが表示されます。

   設定したいシーンを選択します。

2. デバイス画像上の操作子、または[CONTROL]タブ内の操作子リストをクリックします。

3. 選択した操作子のパラメーターは、パラメーター設定エリアに表示されます。

   ここでパラメーターを設定します。

各パラメーターの詳細については、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーの取扱説明書を参照してください。

## その他の操作

### カット、コピー、ペースト、クリア

[SCENE]ボタン、デバイス画像上の操作子、[CONTROL]タブ内の操作子は、「編集」メニューから「カット」、「コピー」、「ペースト」、「クリア」を行うことができます。

### ドラッグ&ドロップ

[SCENE]ボタンとデバイス画像上の操作子は、ドラッグ&ドロップして入れ替えることができます。[Ctrl]キー(Macのときは[Option]キー)を押しながら、ドラッグ&ドロップをすることでコピーすることもできます。

### 直前の操作を取り消す

「編集」メニューから「元に戻す」を実行すると、1つ前の操作を取り消します。

### 取り消した動作をやり直す

「編集」メニューから「やり直し」を実行すると、「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

# 環境設定

メニューから「環境設定...」を選択すると、環境設定ダイアログが表示されます。

## MIDIポート

### MIDIポートを手動で設定

デバイス自動検出機能を使用せずに、手動でMIDIポートを設定するときにオンにします。
この設定をオンにしたときは、MIDI IN/OUTポートにそれぞれコルグnanoシリーズMIDIコントローラーが接続されているポートを設定します。

### MIDI IN

コルグnanoシリーズMIDIコントローラーが接続されているMIDI INポートを設定します。

### MIDI OUT

コルグnanoシリーズMIDIコントローラーが接続されているMIDI OUTポートを設定します。

## その他

### 自動的にデータを読み込む

オフに設定すると、デバイスのメイン画面を表示するときにコルグnanoシリーズMIDIコントローラーからデータを自動的に読み込みません。

### データの書き込みのときに警告

オフに設定すると、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーへの書き込みを行うときに警告ダイアログを表示しません。

# ファイルの管理

KORG KONTROL Editorとコルグnanoシリーズ MIDIコントローラーでやり取りできるデータは、以下のデータです。

| デバイス | 種類 | 内容 | 拡張子 |
|---|---|---|---|
| **nanoKEY** | シーン・データ | ベロシティ・カーブやMIDIチャンネルなど、nanoKEYで設定できるすべてのパラメーター | nanokey_data |
| **nanoPAD** | シーン・データ | トリガー・パッドやX-Yパッドなど、nanoPADの1つのシーンが持つすべてのパラメーター | nanopad_data |
| | シーン・セット | シーン・データ4つ分のパラメーター<br>グローバル・パラメーターは含まれません | nanopad_set |
| | グローバル・データ | グローバルMIDIチャンネルやベロシティ・カーブなど、nanoPADのグローバル・パラメーター | nanopad_glob |
| **nanoKONTROL** | シーン・データ | スライダーやボタンなど、nanoKONTROLの1つのシーンが持つすべてのパラメーター | nktrl_data |
| | シーン・セット | シーン・データ4つ分のパラメーター | nktrl_set |

# メニュー

## ファイル

### 対象デバイスを選択
デバイス選択画面を開きます。

### 新規作成
現在選択されているデバイスの新しいシーン・セットを作成します。

### 開く
シーン・セット・ファイルを読み込みます。メイン画面で選択しているデバイス以外のファイルを選択すると、選択したファイルのデバイスのメイン画面を表示します。

note nanoKEYのシーン・データは、ここで読み込みます。

### 保存
現在編集中のシーン・セットをシーン・セット・ファイルに上書き保存します。

note nanoKEYのシーン・データは、ここで上書き保存します。

### 名前を付けて保存
現在編集中のシーン・セットに名前をつけてシーン・セット・ファイルとして保存します。

note nanoKEYのシーン・データは、ここで保存します。

### シーン・データを読み込み
編集中のシーンにシーン・データ・ファイルを読み込みます。

note nanoKEYでは無効になります。

### シーン・データを保存
編集中のシーンをシーン・データ・ファイルとして保存します。

note nanoKEYでは無効になります。

## 編集

### 元に戻す
1つ前の操作を取り消します。

### やり直し
「元に戻す」を実行する前の状態に戻します。

### カット
選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターを切り取ります。

### コピー
選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをコピーします。

### ペースト
切り取り、またはコピーした内容を選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターへ貼り付けます。

### クリア
選択したシーン・データ、または操作子のパラメーターをクリアします。

### 環境設定
環境設定ダイアログを表示します。

## 転送

### シーン・セットを読み込み
コルグnanoシリーズMIDIコントローラーからシーン・セットを読み込みます。

### シーン・セットを書き込み
現在編集中のシーン・セットをコルグnanoシリーズMIDIコントローラーに書き込みます。

### シーン・データを読み込み
KORG KONTROL Editor上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグnanoシリーズMIDIコントローラーから読み込みます。

### シーン・データを書き込み
KORG KONTROL Editor上で、現在選択されているシーンのシーン・データをコルグnanoシリーズMIDIコントローラーに書き込みます。

## ヘルプ

### バージョン情報
KORG KONTROL Editorのバージョン情報を表示します。

# トラブル・シューティング

## 起動できない

- お使いのコンピューターが、動作環境を満たしているか確認してください。
- 他のアプリケーションが、起動していないか確認してください。
  他のアプリケーションが起動していると、起動に失敗したり転送に失敗することがあります。
  失敗した場合は、他のアプリケーションをすべて終了させて、再度動作を確認してください。

## 転送に失敗する

- 接続したコンピューターに、コルグnanoシリーズMIDIコントローラーが認識されていることを確認してください。
  Windows XPのときは、コントロールパネルの「サウンドとオーディオデバイス」の “ハードウェア” タブ・ページで確認してください。
  Windows Vistaのときは、コントロールパネルの「ハードウェアとサウンド」→「ハードウェアとデバイスを表示」→「デバイスマネージャ」の “サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ” のタブで確認してください。
  Mac OS Xのときは、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI 設定」の “MIDI 装置” タブ・ページで確認してください。
- 最新のKORG USB-MIDI Driverが、インストールされていることを確認してください。
  最新のKORG USB-MIDI Driverは、コルグ・ホームページからダウンロードできます。
  （http://www.korg.co.jp/）
- 手動でMIDIポートを設定しているときは、MIDIポートの設定が間違っていないか確認してください。